



## 2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月8日

上場会社名 東プレ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5975 URL <https://www.topre.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 山本 豊

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 野田 貴之

TEL 03-3271-0711

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	88,120	2.7	4,873	3.5	2,744	74.0	2,039	70.9
2025年3月期第1四半期	90,583	14.2	4,706	49.2	10,563	15.3	7,011	22.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,604百万円 ( 85.2%) 2025年3月期第1四半期 10,856百万円 ( 21.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	40.78	
2025年3月期第1四半期	136.81	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	355,298	220,500	61.0	4,388.57
2025年3月期	371,086	223,257	59.2	4,338.28

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 216,868百万円 2025年3月期 219,650百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		35.00		50.00	85.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)		40.00		40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当40円00銭 記念配当10円00銭(創立90周年記念配当)

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	177,000	1.0	11,000	9.6	7,000	40.8	4,000	46.0	78.63
通期	365,000	2.3	22,000	23.2	19,000	30.6	12,000	15.2	235.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 社 (社名) 一、除外 1 社 (社名) PT.TOPRE INDONESIA AUTOPARTS

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	54,021,824 株	2025年3月期	54,021,824 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2026年3月期1Q	4,605,115 株	2025年3月期	3,391,002 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	50,003,464 株	2025年3月期1Q	51,248,137 株
------------	--------------	------------	--------------

当社は、2017年3月期第2四半期会計期間より、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10
3. その他	10
(継続企業の前提に関する重要事象等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高881億2千万円、前年同期比24億6千2百万円の減収(2.7%減)、営業利益48億7千3百万円、前年同期比1億6千6百万円の増益(3.5%増)となりました。経常利益は、27億4千4百万円、前年同期比78億1千9百万円の減益(74.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、20億3千9百万円、前年同期比49億7千2百万円の減益(70.9%減)となりました。

## ②事業セグメント別の状況

## &lt;プレス関連製品事業&gt;

プレス関連製品事業におきましては、国内と中国の物量減や北米における為替換算影響などにより、前年同期より売上高が減少しました。これによりプレス関連製品事業全体での売上高は、702億1千6百万円、前年同期比37億5千8百万円の減収(5.1%減)となりました。利益面では、インドでの増収、アメリカでの利益改善効果などにより、セグメント利益(営業利益)は、28億6千6百万円、前年同期比4千5百万円の増益(1.6%増)となりました。

## &lt;定温物流関連事業&gt;

定温物流関連事業におきましては、冷凍車部門において、中型車の販売台数増加などにより、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。その結果、定温物流関連事業全体での売上高は、144億3千8百万円、前年同期比11億2千3百万円の増収(8.4%増)となりました。セグメント利益(営業利益)は、16億9千6百万円、前年同期比5千8百万円の増益(3.6%増)となりました。

## &lt;その他&gt;

空調機器部門におきましては、送風機部門の米国関税影響に伴う投資抑制はありつつも、昨年度下期からの半導体工場向け特殊機器の納入継続もあり、売上高、営業利益ともに前年を上回りました。電子機器部門におきましては、キーボード「REALFORCE」の国内及び北米での販売台数は増加しましたが、中国及び韓国向けの販売台数は減少しました。また、OEM製品のカスタムキーボードの販売も減少したことにより、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。輸送事業におきましては、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。その結果、その他の事業全体での売上高は、34億6千6百万円、前年同期比1億7千2百万円の増収(5.2%増)となりました。セグメント利益(営業利益)は、3億3百万円、前年同期比5千5百万円の増益(22.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債、純資産の状況

## (資産の部)

流動資産は、主に現金及び預金の減少などにより、1,585億6百万円となりました。

固定資産は、主に有形固定資産の減少などにより、1,967億9千1百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ157億8千8百万円減少の3,552億9千8百万円となりました。

## (負債の部)

流動負債は、主に未払法人税等の減少などにより、966億7百万円となりました。

固定負債は、主に長期借入金の減少により、381億9千万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ130億3千1百万円減少の1,347億9千7百万円となりました。

## (純資産の部)

主に自己株式の取得などにより、前連結会計年度末に比べ27億5千7百万円減少の2,205億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第2四半期及び通期連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表の予想値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	58,427	51,084
受取手形及び売掛金	60,016	54,123
有価証券	12,628	8,494
棚卸資産	32,518	35,038
その他	10,336	9,766
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	173,927	158,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	60,747	60,325
機械装置及び運搬具(純額)	53,268	50,927
建設仮勘定	28,986	28,929
その他(純額)	21,931	23,998
有形固定資産合計	164,935	164,180
無形固定資産	1,793	1,742
投資その他の資産		
投資有価証券	19,610	19,538
退職給付に係る資産	5,383	5,429
その他	5,445	5,914
貸倒引当金	△9	△15
投資その他の資産合計	30,430	30,867
固定資産合計	197,159	196,791
資産合計	371,086	355,298

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	62,062	59,888
1年内返済予定の長期借入金	8,867	8,582
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	6,228	656
賞与引当金	3,175	1,411
役員賞与引当金	101	26
製品保証引当金	234	210
その他	17,744	15,831
流動負債合計	108,414	96,607
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	21,520	19,579
長期未払金	7	7
繰延税金負債	6,331	6,868
P C B 処理引当金	21	21
役員株式給付引当金	162	182
退職給付に係る負債	365	401
その他	1,005	1,130
固定負債合計	39,414	38,190
負債合計	147,829	134,797
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,916	4,916
利益剰余金	190,288	190,204
自己株式	△5,065	△7,281
株主資本合計	195,749	193,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,745	7,091
為替換算調整勘定	15,733	14,922
退職給付に係る調整累計額	1,421	1,405
その他の包括利益累計額合計	23,900	23,419
非支配株主持分	3,606	3,631
純資産合計	223,257	220,500
負債純資産合計	371,086	355,298

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	90,583	88,120
売上原価	81,120	78,579
売上総利益	9,462	9,541
販売費及び一般管理費	4,755	4,667
営業利益	4,706	4,873
営業外収益		
受取利息	211	201
受取配当金	328	354
有価証券評価益	—	18
固定資産賃貸料	14	15
為替差益	5,473	—
助成金収入	21	2
その他	80	65
営業外収益合計	6,131	656
営業外費用		
支払利息	33	50
社債利息	14	26
有価証券売却損	—	18
固定資産賃貸費用	1	1
為替差損	—	2,553
持分法による投資損失	196	77
外国源泉税	—	22
その他	28	35
営業外費用合計	273	2,785
経常利益	10,563	2,744
特別利益		
固定資産売却益	11	29
投資有価証券売却益	—	701
その他	2	—
特別利益合計	14	731
特別損失		
固定資産除却損	13	20
その他	1	—
特別損失合計	14	20
税金等調整前四半期純利益	10,563	3,455
法人税、住民税及び事業税	2,526	1,305
法人税等調整額	993	66
法人税等合計	3,519	1,371
四半期純利益	7,043	2,084
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	45
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,011	2,039

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	7,043	2,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,072	347
為替換算調整勘定	2,613	△633
退職給付に係る調整額	△19	△17
持分法適用会社に対する持分相当額	145	△176
その他の包括利益合計	3,812	△479
四半期包括利益	10,856	1,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,831	1,557
非支配株主に係る四半期包括利益	25	46

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,215,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が2,217百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が7,281百万円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であったPT. TOPRE INDONESIA AUTOPARTSは、重要性が低下したため同社を連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	6,749百万円	5,715百万円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	73,974	13,315	87,289	3,293	90,583	—	90,583
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6	6	344	350	△350	—
計	73,974	13,321	87,295	3,637	90,933	△350	90,583
セグメント利益	2,821	1,637	4,458	247	4,706	0	4,706

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東邦興産(株)、当社の空調機器事業及び電子機器事業であります。

2. セグメント利益の調整は、セグメント間取引消去額・その他の調整額であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	70,216	14,438	84,654	3,466	88,120	—	88,120
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5	5	358	364	△364	—
計	70,216	14,443	84,660	3,824	88,484	△364	88,120
セグメント利益	2,866	1,696	4,563	303	4,867	6	4,873

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東邦興産(株)、当社の空調機器事業及び電子機器事業であります。

2. セグメント利益の調整は、セグメント間取引消去額・その他の調整額であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. その他

(継続企業の前提に関する重要事象等)

該当事項はありません。